

5大学の学生が力を合わせて地域イノベーションを起こす！

2019年度より、Skyward EDGE コンソーシアムを構成する、滋賀医科大学、東京理科大学、山形大学、多摩美術大学、早稲田大学の5大学による合同プログラムがスタートします。

テーマは「地域イノベーション」。山形県飯豊町を舞台に、5大学の学生が力を合わせて、地域活性化につながるビジネスアイデアの創出に取り組みます。

飯豊町とは...

山形県の南西部に位置する人口7000人超の町です。東北アルプスとも称され、「飯豊連峰」、「田園散居集落」、「中津川地区の里山風景と里山文化」の3つの地域資源により「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。しかしながら、人口減少と少子化、高齢化、都市部への人口集積とグローバル化の進行による農村の地域力の縮小という課題を抱えています。冬は豪雪地帯としても有名です。

飯豊町について学びながら、
多様性の高いチームで新しい地域ビジネスを一緒に考えましょう！

■ 日程：2019年8月28日（水）～8月30日（金） ★スケジュール詳細は裏面

■ 場所：山形県飯豊町（合宿形式での実施となります）

■ 参加者：

- ・滋賀医科大学、東京理科大学、山形大学、多摩美術大学、早稲田大学の学生
- ・飯豊町地元企業、町民、役場職員（予定）
- ・大学教員（予定）

■ 参加費：無料（飯豊町までの往復交通費、宿泊費支給）

■ 主催：skyward EDGE, 協力：飯豊町

●●大学の学生の皆さんにお知らせです！！

現在このプログラムの受講生を募集しています。

■ 募集定員：4名（選考あり）

■ 申込方法：学科・学年・氏名(フリガナ)・性別・メールアドレスを記載し、下記の問合せ先までメールで送付する。

■ 申込期限：6月14日（金）

■ 問合せ先：ikode@belle.shiga-med.ac.jp（担当：松浦昌宏）

★本プログラムは合宿形式での実施となります。全日程参加可能な方のみお申込みください。

■スケジュール（2泊3日）

混合チーム（1チーム5名）を構成し、i.schoolの手法を用いて、飯豊町の地域活性化を促すビジネスアイデアを創造します。

8月28日（水） 13:00-18:00	アイデア創出ワークショップ趣旨説明、飯豊町見学等
8月29日（木） 9:00-18:00	アイデア創出ワークショップ
8月30日（金） 9:00-17:00	アイデア創出ワークショップ、発表とフィードバック

- ★ 宿泊先は一括して手配となります。他の参加者と相部屋になる場合がございます
- ★ 当日はご自身のノートPCの持参をお願いすることとなります。お持ちでない場合はご参加いただけませんのでご了承ください。（PCの貸与はございません）

■ワークショップ講師



堀井秀之

一般社団法人日本社会イノベーションセンター(JSIC)代表理事
i.schoolエグゼクティブ・ディレクター

2009年よりイノベーション教育プログラム、i.schoolをエグゼクティブ・ディレクターとして運営し、新しい製品、サービス、ビジネスモデル、社会システム等のアイデアを生み出すことのできる人材を育成。

地域イノベーションをテーマに活動し、活動を発展させる方策として、一般社団法人日本社会イノベーションセンター(Japan Social Innovation Center, JSIC)を2016年に設立し、社会的課題を解決する事業、すなわち社会イノベーション事業を推進する企業の活動を、霞ヶ関の官僚や産業界の方々がアドバイスし、大学生が事業構想の策定や事業の推進に参画することによって支援することを目指している。

著書「問題解決のための『社会技術』」、「社会技術論：問題解決のデザイン」など。

